

```

*****
**      Solaris版                                         **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition   **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition    **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Global Enterprise Edition **
**                                          13.0 PCクライアント **
**
**      Linux版                                           **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition   **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition    **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Linux for Itanium版                               **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition   **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Windows版                                         **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition 13.0 **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition  13.0 **
**
**      ◇◆Systemwalker Resource Coordinator プラグイン 適用手順書◆◇ **
**
*****

```

[高度な安全性が要求される用途への使用について]

本機能は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されている製品に対する機能であり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。

お客様は本機能を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本機能を使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Systemwalkerは、富士通株式会社の登録商標です。

Sun、Solarisは、米国における米国Sun Microsystems, Inc.の米国、その他における登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright (c) 富士通株式会社 1995-2006

※本機能のご使用のまえに※

本機能の適用に際しては、必ず事前に適用システムのバックアップを取得し、問題発生時の復旧に備えてください。

必要ディスク容量： 100KB  
必要メモリ量： 特別なメモリは必要としません

0. 本機能について (必ずお読みください)

(1) 本書について

本書は、Systemwalker Centric Managerの統合コンソールに、Systemwalker Resource Coordinatorプラグインを追加するための適用手順書です。拡張イベントログ検索機能の環境要件、設定方法、運用方法等については、「Systemwalker Resource Coordinator プラグイン説明書」を参照してください。

## (2) 本機能の提供情報

### [DISK1]

- ・ readme.txt . . . Systemwalker Resource Coordinator プラグイン 適用手順書 (本書)
- ・ disk.exe . . . Systemwalker Resource Coordinator プラグイン 自己解凍ファイル

## (3) 本機能適用時の注意事項

- ・ 本機能を適用する場合は、誤って異なった製品またはV/Lに適用しないよう注意してください。
- ・ 本機能で提供されるファイルは全て適用してください。  
(ファイルを選択実施しないでください。動作保証が出来ません)
- ・ 適用システムに対して、個別の機能追加や、応急修正を適用している場合は本機能は適用しないでください。  
実施する場合は事前に応急修正を入手した部署に緊急修正の適用可否についてご確認をお願いします。

## (4) 互換情報 ありません。

### 1. 提供モジュール一覧

#### 【プラグイン】

com.fujitsu.swsi.rcx.client.RcxClientLauncher\_1.0.0.jar

### 2. 呼び出し対象製品

Systemwalker Resource Coordinator V13.0.0

### 3. 適用条件

適用OS : Windows 2000 Professional  
Windows 2000 Server  
Windows 2000 Advanced Server  
Windows XP Professional  
Windows Server 2003 Standard Edition  
Windows Server 2003 Enterprise Edition

適用製品 : Windows版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition  
13.0  
Windows版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition  
13.0  
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition  
13.0 PCクライアント  
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition  
13.0 PCクライアント  
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Global Enterprise Edition  
13.0 PCクライアント  
Linux版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition  
13.0 PCクライアント  
Linux版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition  
13.0 PCクライアント  
Linux for Itanium版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition  
13.0 PCクライアント

#### 適用サーバ/クライアント種別 :

- － Systemwalker Centric Manager 運用管理サーバ (Windows版のみ)
- － Systemwalker Centric Manager 運用管理クライアント

### 4. 適用方法

本機能の適用前に、次に示すことを確認してください。

- － ”2. 適用条件” が一致していること。
- － 統合コンソール画面が起動していないこと。
- － 提供物がそろっていること。

1) Systemwalker Centric Managerを導入しているシステムを起動します。

(Systemwalker Centric Managerを導入したユーザでログオンしてください。)

- 2) システム内の任意の場所に作業用のディレクトリを準備していただき、自己解凍ファイル (disk.exe) をコピーしてください。
- 3) コピーした自己解凍ファイル (disk.exe) を実行すると、次に示す Jar ファイルを作業ディレクトリに作成します。

```
¥plugins¥com.fujitsu.swsi.rcx.client.RcxClientLauncher_1.0.0.jar
```

- 4) 次に示す Jar ファイルが適用対象の統合コンソール内に存在する場合は、既に Systemwalker Resource Coordinator プラグインを適用してありますので、これを作業用ディレクトリに移動しておいてください。

```
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥  
com.fujitsu.swsi.rcx.client.RcxClientLauncher_1.0.0.jar
```

[Cドライブにインストールしている場合の例]  
C:¥WIN32APP¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥  
com.fujitsu.swsi.rcx.client.RcxClientLauncher\_1.0.0.jar

- 5) 3) で作成した Jar ファイルを 4) で確認した統合コンソール内へコピーします。  
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥

## 5. 削除方法

統合コンソールを停止後、次に示す Jar ファイルを削除します。  
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥  
com.fujitsu.swsi.rcx.client.RcxClientLauncher\_1.0.0.jar

適用方法の 4) でバックアップしている場合は、Jar ファイルを元のディレクトリに書き戻します。